勘定科目　一覧表

A list of "Account Title"

©松田会計事務所 All Rights Reserved.

「勘定科目」の意味を理解しよう
Trying to Understand the Meaning of “Account Title”

（資産　Assets）

現　　金　　Cash
お札や硬貨などの通貨をいいます。

預　　金　　Deposits　Ordinary deposit　Current deposit　Time deposit
（Fixed deposit）
銀行など金融機関に預けた普通預金、当座預金、定期預金、ゆうちょ銀行に預け入れた通常貯金などをいいます。 預金の内容に応じ、区分して示すときは、普通預金、当座預金、定期預金などの勘定科目を使用します。

受 取 手 形　　Notes receivable
商品や製品の販売代金として、得意先から受け取った手形のことです。

売　掛　金　　Accounts receivable （-trade）
商品や製品の代金を後日受け取る約束で販売したとき（これを掛け売りといいます On account）の得意先に対する代金の請求権のことです。

有 価 証 券　　Short-term investment securities
国債、公債、社債、株式などの総称です。

商　　品　　Merchandise　Inventory（棚卸在庫）
会社が販売する目的で所有している物品のことです。

製　　品　　Products　Finished Goods
会社が販売する目的で製造した物品のことです。

前　払　金　　Advance payment
商品や原材料を仕入れる前に仕入先に支払った内金や手付金をいいます。

未　収　金　　Accounts receivable - other
商品や製品以外のものを売却し、後日代金を受け取る約束をしたときの売却先に対する代金の請求権のことです。

©松田会計事務所 All Rights Reserved.

立　替　金　　Advances paid

取引先や従業員などが支払うべきものを会社が立替払いしたときに発生します。

仮　払　金　　Suspense payments

支払いは行われたが、支払目的が確定していない場合、または支払金額が確定しない場合に一時的に処理する科目です。

たとえば、従業員が出張する場合、概算でお金を支払うことがありますが、このような場合に用いる科目で、従業員が出張から戻った際には精算され、なくなります。

貸　付　金　　Loans receivable

得意先などに借用証書を用いて金銭を貸し付けた時に発生します。

建　　物　　Building

事務所、店舗、工場、倉庫など建物を所有している場合に用います。

機　　械　　Machinery

製品を製造するために使用する各種の工作機械、作業機械などのことです。

車輌運搬具　　Vehicle　　Automotive equipment　　Transport equipment

乗用車を始め、トラック、ミキサー車等の特殊自動車などが含まれます。

備　　品　　Equipment　（Furniture, Computer,　etc. ）

事務机、椅子、陳列棚、金庫、応接セット、電気冷蔵庫、コンピューターなどのような、事務用・作業用備品をいいます。

土　　地　　Land

事務所、店舗、工場、倉庫などの敷地や駐車場などの土地を所有している場合に用います。

©松田会計事務所 All Rights Reserved.

（負債 Liabilities）

支 払 手 形　Notes payable

商品や原材料の仕入代金の支払いのために、仕入先に対して振り出した手形のことです。支払手形の反対は、受取手形です。

買　掛　金　Accounts payable

商品や原材料の代金を後日支払う約束で仕入れた場合（これを掛けで仕入れたといいます。On account）の仕入先に対する支払義務のことです。買掛金の反対は、売掛金です。

未　払　金　Accounts payable - other

商品や原材料以外の物、たとえば建物、機械、備品などの代金を後日支払う約束で購入した場合の購入先に対する支払義務のことです。未払金の反対は、未収金です。

借　入　金　Loans

借用証書や手形を差入れて、金融機関などから資金を借り入れたときの返済義務を意味します。

実務では、短期借入金（Short – term loans payable）と長期借入金（Long – term loans payable）に区分して表示します。

前　受　金　Advances received

商品の引渡しに先立って、得意先から受取った内金や手付金のことです。

前受金の反対は、前払金です。

預　り　金　Deposits received

従業員の給料から天引きして預かっている源泉所得税・住民税・社会保険料などを処理する科目です。

預り金は、預金と間違いやすいので注意してください。預り金は負債、預金は資産です。

（純資産　Net assets）

資　本　金　Common stock（Company）　Capital（private business）

個人事業主の元入金や、会社が株主から出資してもらった金額をあらわします。

©松田会計事務所 All Rights Reserved.

（収益　Revenues）

売　　上　　Sales
Sales　allowance　（売上値引）　Sales　returns（売上戻り）
Sales　discount　（売上割引）

商品や製品を販売したときに用いられる勘定科目です。

不動産賃貸業を営む会社の売上は、賃貸料収入、運送業を営む会社の売上は、運送料収入と表示される場合もあります。

受 取 利 息　　Interest income

銀行など金融機関に預けた預金の利息、他の会社や個人に貸し付けた貸付金の利息などを受け取ったときに用いる勘定科目です。

受取配当金　　Dividends income

会社が保有している株式に対する配当金を受け取ったときに用いる勘定科目です。

受取手数料　　Commission income

販売手数料や斡旋手数料などを受け取ったときに用いる勘定科目です。

有価証券売却益　Gain on investment of securities

株式や社債などの有価証券を買ったときよりも高い値段で売却したときに生じる売却益をこの勘定科目で処理します。

反対に損失が出た場合は、有価証券売却損（Loss on sales of securities）です。

固定資産売却益　Gain on sales of noncurrent assets

土地、建物、車輌運搬具、備品などの固定資産を帳簿価額よりも高い価額で売却したときに生じる売却益をこの勘定科目で処理します。反対に損失が出た場合は、固定資産売却損（Loss on sales of noncurrent assets）です。

雑　収　入　　Other revenue　Miscellaneous income

発生がまれで金額が小さく、しかも他の勘定科目に入らない収益をここでまとめて処理します。

©松田会計事務所 All Rights Reserved.

（費用 Expense）

仕　　入　　Purchase
Purchase allowance （仕入値引） Purchase returns（仕入戻し）
Purchase discount（仕入割引）
商品や原材料を購入したときに用いる勘定科目です。売上の反対です。

給　　料　　Salary expense
従業員に給料を支払ったときに用いる勘定科目です。

賞　　与　　Bonus expense
従業員に賞与（ボーナス）を支払ったときに用いる勘定科目です。

法定福利費　　Legal welfare expense
社会保険料の会社負担分や労働保険料を支払ったときに用いる勘定科目です。

福利厚生費　　Welfare expense
従業員の医療、衛生、慰安等に要した費用を会社が支払ったときに用いる勘定科目です。

旅費交通費　　Transportation expense　　Travel expense
JR、バス代、タクシー代などの交通費や出張した際の交通費、宿泊代などを支払ったときに用いる勘定科目です。

通　信　費　　Communication expense
電話料（携帯電話を含みます）、切手代、はがき代など通信のために支出したときに用いる勘定科目です。

交　際　費　　Entertainment expense
営業上必要な接待、贈答などのために支出したときに用いる勘定科目です。

租 税 公 課　　Taxes and dues
印紙税、固定資産税、自動車税などの税金を支払ったときに用いる勘定科目です。

水道光熱費　　Utilities expense
電気料金、ガス料金、水道料金などを支払ったときに用いる勘定科目です。

©松田会計事務所 All Rights Reserved.

消 耗 品 費　　Supplies expense
文房具、コピー用紙、名刺、封筒などの消耗品などを購入したときに用いる勘定科目です。

※ Supplies（Assets）　日本では「貯蔵品（資産）」を使用

支払手数料　　Commission fee　　Bank charge
販売手数料、仲介手数料、振込手数料などを支払ったときに用いる勘定科目です。

広告宣伝費　　Advertising expense
商品や製品の販売促進のために、新聞、雑誌、テレビなどの媒体を利用した広告を行ったり、看板、ポスター、ダイレクトメール、カタログ等の作成費用を支払ったときに用いる勘定科目です。

修　繕　費　　Repair expense　　Maintenance　expense
建物、機械、車輌運搬具などの維持修繕をした場合、その修理代を支払ったときに用いる勘定科目です。

保　険　料　　Insurance expense
火災保険料、自動車保険料などを支払ったときに用いる勘定科目です。

支 払 家 賃　　Rent expense
店舗、事務所、駐車場などを賃借している場合、その使用料を支払ったときに用いる勘定科目です。

支 払 利 息　　Interest expense
借入金について利息を支払ったときに用いる勘定科目です。

雑　　費　　Miscellaneous expense
発生がまれで金額が小さく、しかも他の勘定科目にあてはまらない費用をここでまとめて処理します。

©松田会計事務所 All Rights Reserved.